

(仮称) 福島イノベーション・コースト構想連携推進会議について (案)

平成 29 年 4 月 19 日
福 島 県

1 趣旨

平成 26 年 11 月の第 1 回検討会議設置以来、福島イノベーション・コースト構想の具体化に向け、国の推進会議や個別検討会の動きと連動する形で、県と市町村が協働しながら、主として国の動きの情報交換や意見集約を目的に会議を開催した。

その間、ロボットテストフィールドやアーカイブ拠点施設を始めとした各拠点の立地場所もほぼ決定し、また、地域復興実用化開発等補助金を活用した地元企業が参画する個別プロジェクトも進展している。

さらに、これら具体化された状況を踏まえ、今般の福島復興再生特別措置法改正案の閣議決定で本構想が名実ともに国家プロジェクトとして位置付けられるなど、本構想は「検討段階から具体化のステージ」へと変化した。

そこで、今後の関係者間の連携をより強固なものとし、構想の具体化を加速していく必要があることから、本会議を「(仮称) 福島イノベーション・コースト構想連携推進会議」に発展改組し、下記 2 の内容について調整等を行う。

2 会議の主な内容

- (1) 構想に掲げる各プロジェクトの推進に関する県・市町村等の連携に関すること
- (2) 構想の計画的な推進等に関すること
- (3) 県・市町村等関係者間の情報交換（発表）・意見集約等に関すること

3 構成員等

現行検討会議構成員に、以下を加える方向で調整中。
県教育委員会、関係省庁（本省）

4 スケジュール

年 3 回程度の開催を予定。